

(3) 重点目標に係る主要事業

市では、平成18年度を初年度とする総合計画並びに新市建設計画の実現に向けて

- ① 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる
- ② 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる
- ③ 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる
- ④ 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む
- ⑤ 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる
- ⑥ 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う

の6つの基本方向に基づき、主要事業を中心に各種事業の緊急性、優先度を考慮し、一層の経費節減を図るとともに、財政の健全性の確保と効率的な財政運営に留意しながら、平成22年度予算を編成しました。

ここでは、今年度行う主要事業の内容につきまして、6つの重点目標ごとに紹介します。

1. 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる

事業の名称及び内容	予算額
○空港立地を活かした周辺地域調査事業 空港立地を活かし、空港周辺地域に相応しい機能導入の実現化方策と新たな土地利用を計画的に誘導するための手法等について調査研究を行います。	1,000万円
○JR・京成成田駅中央口地区整備事業 JR成田駅東口市街地再開発事業を推進し、再開発ビルの建設及び駅前広場の整備を行います。	12億2,564万円
○表参道整備事業 表参道の建物をセットバックすることにより、歩行者空間を確保するとともに、建物のファサード整備を行うことで表参道に相応しい街並みの景観形成を図ります。	3億1,298万円
○幹線道路整備事業 国道、県道及び公共施設等との連絡的役割を担う幹線道路を整備します。	7億5,191万円
○大蕪新宮線整備事業 中台地先から玉造地先までの494m区間を整備します。	9,407万円
○赤坂台方線整備事業 公津西土地区画整理事業区域から国道464号までの1,300m区間を整備します。	2億7,278万円

○大袋線整備事業	2,321万円
公津の杜地区から宗吾地区までの389m区間を整備します。	
○ニュータウン中央線整備事業	5億7,500万円
玉造地先から松崎地先までの900m区間（区間中央部付近で北千葉道路に接続）を整備します。	
○コミュニティバス運行事業	1億2,604万円
市民の一層の交通利便の充実を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行します。	
○景観計画策定事業【新規】	210万円
景観計画の策定に向けた市の方針を決定するための基礎資料を作成します。	
○住区基幹公園整備事業	5,900万円
三里塚記念公園の貴賓館及び防空壕の一般公開を目的とした改修工事並びに外小代地区公園のバリアフリー化のための実施設計を行うとともに、公園施設の長寿命化を図るための計画を策定します。	

2. 市民がいまいき働く活力ある産業を育てる

事業の名称及び内容	予算額
○（仮称）下総親水広場整備事業	2億100万円
芝生広場、休憩施設、駐車場の整備を行うとともに、展望施設（利根川・筑波山・富士山の眺望施設）を設置します。	
○観光PR事業	1,462万円
観光ポスターの作成や観光キャラクター「うなりくん」を活用した各種キャンペーンへの参加等、観光地成田のPR事業を実施して、幅広く観光客の誘致を図ります。	
○農道整備事業	1億1,900万円
大竹線ほか27路線の農道の整備を行います。	
○排水路整備事業	1億9,100万円
竜台線ほか21路線の農業用排水路の整備を行います。	
○新産地づくり支援対策事業	648万円
県育成産新品種等の新産地づくりに要する農業用機械の購入費の一部を補助します。	
○実需に応える農産産地強化対策事業【新規】	326万円
転作に要する農業用機械の購入費の一部を補助します。	

○中小企業資金融資事業	10億8,562万円
中小企業の資金調達の円滑化を図ります。	
○中心市街地活性化事業	523万円
中心市街地の活性化に関する業務及び商店・飲食店等を掲載したマップの作成業務を支援するため、事業費の一部を補助する。	
○緊急雇用創出事業	5,132万円
現下の厳しい雇用情勢において地域の雇用改善を進めるため、緊急雇用創出事業補助金を活用し、緊急的に新規雇用の創出を図ります。	

3. 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる

事業の名称及び内容	予算額
○独居高齢者見守り支援事業【新規】	382万円
独居高齢者に対し週に1回飲料の宅配を行うことにより、孤独感の解消を図るとともに安否確認を行います。	
○独居高齢者等実態把握事業【新規】	2,642万円
独居高齢者や高齢者世帯の多様化する需要を把握するため、福祉サービスに対するニーズ及び利用状況等についての実態把握を行います。	
○福祉手当・見舞金支給事業	3億4,961万円
障がい者等の福祉の増進を図るため、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者には福祉手当を、特定疾患等の療養者には見舞金を支給します。	
○乳幼児医療費助成事業	2億958万円
子育て支援の充実を図るため、0歳から小学校就学前までの乳幼児が通院及び入院した場合に医療費を助成します。	
○小学生医療費助成事業	1億740万円
子育て支援の充実を図るため、小学校1年生から6年生までの児童が通院及び入院した場合に医療費を助成します。	
○子ども手当・児童手当支給事業	24億965万円
次世代の社会を担う児童及び生徒の健全な育成及び資質の向上を図るため、中学校修了前の児童及び生徒を養育している父母等に月額13,000円の手当を支給します。	
○児童ホーム管理運営事業	1億8,088万円
放課後留守家庭となる児童の生活の場として、20カ所の児童ホームを運営し、22年度は、新たに土曜日の閉所時間を現行の午後3時から平日並みの午後6時30分に延長します。	

○保育園運営事業	7億6,972万円
赤荻保育園及び玉造保育園の低年齢児を対象とした保育定員を増員し、保育サービスの充実を図ります。	
○保育園整備事業	1億5,225万円
老朽化した高岡保育園の大規模改修を行うとともに、各園の保育環境の維持・向上を図ります。	
○私立保育園施設整備費補助事業	7,598万円
千葉県安心こども基金事業費補助金を活用し、私立保育園の施設整備に補助を行うことにより、事業者の負担軽減及び入所児童の保育環境の向上を図ります。	
○予防接種事業	1億8,805万円
従来実施してきた予防接種に加え、22年度から新たに任意予防接種である子宮頸がんを予防する子宮頸がん予防ワクチンと、乳幼児の細菌性髄膜炎を予防するヒブワクチンの接種費用の一部を助成します。	
○結核・がん検診事業	8,124万円
健康増進法に基づく乳がん検診において、22年度から新たに30歳代の偶数年齢者に対して超音波検査（エコー検査）を追加し、事業の充実を図ります。	
○地域医療対策事業	1億7,779万円
地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」を交付し、現在の救急医療体制を維持します。	
○医療相談ほっとライン事業【新規】	859万円
市民の健康を守るため、24時間365日無料で電話による健康、医療、子育てなどの相談に、医師や保健師等がアドバイスを行うことにより、救急医療の円滑な運営を図ります。	
○急病診療所管理運営事業	1億1,863万円
夜間及び休日等の急病患者の初期救急において、夜間のみの内科・小児科診療を日曜昼間の診療も行うことにより、救急医療体制の充実を図ります。	
○後期高齢者人間ドック事業【新規】	163万円
22年度から、後期高齢者の疾病の予防、早期発見及び早期治療に役立て、健康の保持増進を図るため、人間ドック受検費用の一部を助成します。	

4. 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む

事業の名称及び内容	予算額
○特別支援教育支援員配置事業 特別支援教育支援員を配置し、通常学級に在籍する肢体不自由や発達障害のある児童・生徒の個々の障がいの状況に応じて、学校教育活動上の支援を行います。	3,426万円
○小学校校舎耐震補強事業 耐震診断で補強が必要とされた向台小学校及び高岡小学校の校舎の耐震補強工事を実施します。	1億2,161万円
○小学校屋内運動場耐震補強事業 耐震診断で補強が必要とされた遠山、八生、公津、新山、吾妻、加良部小学校の各屋内運動場の耐震補強工事等を実施します。	2億4,135万円
○小学校バリアフリー整備事業 身障児等の学習環境を改善するほか、地域コミュニティの拠点として、学校施設のバリアフリー化を推進します。	3,734万円
○小学校普通教室エアコン整備事業【新規】 児童の夏季における学習効率・学習意欲の向上を図るため、14校、232の普通教室にエアコンを設置します。	6億8,300万円
○公津の杜小学校増築事業【新規】 児童数の増加に対応するため、公津の杜小学校の校舎を増築します。	2,039万円
○中学校屋内運動場耐震補強事業 耐震診断で補強が必要とされた遠山中学校、中台中学校及び吾妻中学校屋内運動場の耐震補強工事を実施します。	1億864万円
○西中学校分離新設校建設事業 公津の杜地区の生徒数増加による教室不足を解消するとともに、学校規模の適正化、通学区域の再編を図るため、分離新設校の実施設計等を行います。	6,000万円
○学校給食センター施設整備事業 21年度策定の学校給食施設整備基本計画を基に、具体的な施設整備実施計画を策定するとともに、玉造分所の厨房機器の更新を行います。	1億7,010万円
○小規模学校支援教員配置事業 複式学級が生じる小規模小学校に支援教員を配置し、各学年に応じた学習・生活指導の充実を図ります。	2,339万円

○問題を抱える子ども等の自立支援事業	385万円
小学校に教育相談員を配置し、児童・保護者・教員への相談活動を行い、問題を抱える児童への対応を行います。	
○公民館大規模改修事業	2,940万円
地区公民館の老朽化に伴い、豊住公民館大規模改修工事を実施します。	
○生涯学習推進に関する経費	386万円
生涯学習に関する施策を総合的に推進するため、23年度を初年度とする10年間の第2次生涯学習推進計画を策定します。	
○スポーツ広場等整備事業	3億9,833万円
市民が広くスポーツ・レクリエーション等を気軽に楽しめるようニュータウンスポーツ広場及び公津スポーツ広場を整備します。	
○国民体育大会開催事業	3億9,234万円
第65回国民体育大会（ゆめ半島千葉国体）において、ゴルフ、ソフトボール、柔道の3競技を、第10回全国障害者スポーツ大会（ゆめ半島千葉大会）において、ソフトボール、グランドソフトボール、フットベースボールの3競技をそれぞれ開催します。	
○生涯スポーツマスタープラン策定事業	300万円
生涯スポーツに関する施策を総合的に推進するため、23年度を初年度とする10年間の第2次生涯スポーツマスタープランを策定します。	
○運動公園整備事業	2,223万円
中台運動公園プール循環配管改修工事等及び中台運動公園球技場夜間照明新設実施設計等を行います。	
○野球場整備事業	3億6,800万円
市民のスポーツ活動の場として、大栄地区に野球場を整備します。	

5. 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる

事業の名称及び内容	予算額
○防災行政無線固定系更新事業	2億1,220万円
旧市町ごとの既設アナログ方式の防災行政無線固定系を計画的に統合するとともに、高機能なデジタル方式への更新を実施します。	
○建築物耐震化促進事業	505万円
木造住宅の耐震診断及び耐震改修に補助することにより、建築物の耐震化の促進を図ります。	

○準用河川整備事業	1億5,901万円
準用河川の改修及び護岸工事を実施することで、集中豪雨や台風による水害に対応し得る河川の整備を行います。	
○消防庁舎整備事業	4,948万円
常備消防体制の充実・強化を図るため、老朽化した赤坂消防署の建替えに伴う実施設計及び仮庁舎への移転作業を行います。	
○消防車両・装備強化整備事業	5,482万円
消防車両及び救急車両の適切な維持管理を行うとともに、車両整備計画に基づく更新を行い、消防力の強化を図ります。	
○消防水利整備事業	9,914万円
消防水利の新設及び既存水利の補修を行い、施設の充実を図ります。	
○駅前番所事業	2,807万円
市民や駅利用者等の安全確保を図るため、ＪＲ成田駅西口の駅前番所を拠点とし防犯活動に努めるとともに、犯罪が発生しやすい場所を中心に駅前番所機能を持った青色回転灯パトロール車による駐留と巡回を行います。	
○駐輪場整備事業	3,751万円
平成22年度開業予定の成田湯川駅利用者の利便に供するため、駅前広場に駐輪場を整備します。	
○航空機騒音地域補助事業	9,325万円
Ａ・Ｂ滑走路に係る防止地区、防止特別地区内の土地、家屋並びに第一種区域及びＡ・Ｂ滑走路の騒音区域に挟まれた地域の住家とその宅地の固定資産税、都市計画税の30%相当額を補助します。	
○民家防音家屋等維持管理費補助事業	3億772万円
第一種区域、Ａ・Ｂ滑走路の騒音区域に挟まれた地域及び第一種区域に隣接する地区の防音家屋の所有者等に対し、家屋等の維持管理費の一部を補助します。	
○地上デジタル共聴施設整備補助事業【新規】	5,755万円
難視聴地域における共同受信施設の地上デジタル放送対応への整備費の一部を補助します。	
○航空機騒音測定システム事業	2,129万円
航空機騒音の測定、データの収集及び分析を行い、騒防法第1種区域の航空機騒音の監視を行います。	
○環境基本計画推進事業	990万円
住宅用太陽光発電システムを新たに設置する一般家庭に、その設置に要する経費の一部を助成します。	

○公衆便所管理事業【新規】	
平成22年度開業予定の成田湯川駅利用者の利便に供するため、駅前広場に公衆便所を整備します。また、JR成田駅東西口及び滑川駅ステーションホールの公衆便所の維持管理を行います。	3,417万円
○生活道路整備事業	
新妻2・4号線ほか84路線の道路改良工事などを行います。	10億4,857万円
○市営住宅建替事業	
南団護台団地の建替事業を実施し、1期建設工事を引き続き行うとともに、1期工事完了後、2期工事に着手します。	2億6,803万円
○新清掃工場整備事業	
いずみ清掃工場に代わる新たなごみ焼却施設（新清掃工場）を富里市と共同で整備します。	30億3,393万円
○新清掃工場関連付帯施設整備事業	
市民の交流とふれあいの場として、新清掃工場で発生する余熱の有効利用による温浴施設や屋外多目的広場等を整備するため、施設の実施設設計及び埋蔵文化財調査を実施します。	5,566万円

6. 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う

事業の名称及び内容	予算額
○男女共同参画計画策定事業【新規】	
23年度を初年度とする5年間の成田市男女共同参画計画を策定します。	569万円
○公津の杜複合施設整備事業	
公津の杜地区に、コミュニティセンター、子育て支援センター及び図書館分館を有する複合施設を整備するための実施設計及び土地開発公社からの用地取得等を行います。	10億5,398万円
○まちづくり推進調査事業	
千葉大学が有する学術研究の蓄積を活用し、まちづくりの一環である健康づくりを、市民と行政の協働で推進するための具体的な行動計画について調査研究を行います。	500万円
○総合（実施）計画策定事業	
23年度を初年度とする5年間の成田市新総合計画の実施計画を策定します。	428万円
○国勢調査【新規】	
10月1日を基準日として、市内に居住する人及び世帯を対象に国勢調査を実施します。	5,204万円
○庁舎改修事業	
経年劣化により更新の必要がある空調・電気設備等について、環境等にも配慮した改修を計画的に実施します。	1億6,961万円